

米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（案）

平成18年7月

農林水産省

目次

第1 動向編

米の消費に関する動向	1	米政策改革の推進について	31
1 米の消費量の動向	1	1 新たな需給調整システムへの移行に関する検証結果と新システムへの移行について	31
(1) 全国の消費量			
(2) 都道府県別の消費量			
2 米消費をめぐる動き	3	2 米政策改革推進対策について	38
(1) 米の購入動向		(1) 集荷円滑化対策	
(2) ブレンド米に対する意識		(2) 稲作所得基盤確保対策	
(3) 付加価値のついた米に対する意識		(3) 担い手経営安定対策	
		(4) 産地づくり対策	
米の生産に関する動向	7	米の輸入等に関する動向	48
1 水稻の作付に関する動向	7	1 米の輸入の管理・販売状況	48
2 17年産米の品質状況	8	2 WTO農業交渉の状況	49
		3 国内産米の輸出について	50
米の需給に関する動向	9	(1) 米の輸出状況	
1 米の出荷・販売の動向	9	(2) 米の輸出促進に向けた国の支援体制について	
(1) 米の出荷の動向			
(2) 米の検査の動向			
(3) 米の販売の動向			
2 政府米の買入れ・販売の状況	16		
(1) 買入れの状況			
(2) 販売の状況			
3 在庫の状況	18		
(1) 政府及び民間流通における在庫の状況			
(2) 流通在庫の状況			
4 価格の動向	21		
(1) コメ価格センターの入札価格の動向			
(2) 卸売・小売価格の動向			
5 センターの取引ルールの見直し	28		

第2 需給見通し編

基本指針において提供する需要量に関する情報等の需給情報	51
1 新たな需給調整システムにおいて国が提供する需給情報	51
2 19年産以降の都道府県別の需要量に関する情報の算定の考え方	52
(1) 需要実績の採り方	
(2) 需要見通しのウエイト	
(3) 当年の需要見通しを上回って生産された数量の扱い	
(4) 需要実績の補正方法について	
平成17/18年(17年7月から18年6月までの1年間)の需要実績	55
1 需要実績の採り方	55
2 具体的な算出方法	55
3 需要実績の活用	55
4 全国ベースの需要実績	55
5 都道府県産米の需要実績	56
平成18/19年及び19/20年の需要見通し	57
1 全国ベースの需要見通し(速報値)	57
平成18/19年の需給見通し	58

第3 国の方針編

米政策改革の推進	59
1 今後の米政策推進対策	59
(1) 19年産からの新たな需給調整システム	
(2) 19年産米以降の都道府県別の需要量に関する情報提供等の考え方	
(3) 19年度からの国の支援策	
2 現行の米政策改革推進対策	61
(1) 当面の需給調整システム	
(2) 現行の国の支援策等	
集荷円滑化対策	
稲作所得基盤確保対策	
担い手経営安定対策	
産地づくり対策	
(3) 「日本型食生活」の普及・啓発対策	
(4) 輸出促進対策	
(5) 米穀安定供給支援対策	
3 米穀機構における取組	63
4 実勢に即した価格形成と市場シグナルの発信	63
米の安定供給に向けた取組	64
1 平成17年産米の作柄を踏まえた安定供給確保のための取組	64
(1) 備蓄の現状	
(2) 端境期の安定供給の確保に関する事項	
2 備蓄運営の基本方針	64
米穀の輸入数量及びその種類別数量に関する事項	
1 輸入数量	65
2 国別・種類別輸入方針	65

参考	付録	66
参考	動向編参考統計表	172

基本指針で使用する「米」の表記について

注意書き

平成16年4月1日の改正食糧法施行に伴い、基本指針で使用する「米」の表記について以下のように変更しています。

- ・ 民間流通米
政府米を除いた流通しているすべての米。
- ・ 旧自主流通米
16年3月末まで、「自主流通米」として流通した米。
同年4月以降は、それまで自主流通法人であった全国農業協同組合連合会、全国主食集荷協同組合連合会が、同年3月末まで集荷した「自主流通米」のうち、同年4月以降に販売したもの。
- ・ 旧計画流通米
上記の「旧自主流通米」に、政府米を加えたもの。
- ・ 旧計画外流通米
16年3月末までは、「計画外流通米」として流通した米。
同年4月以降は流通しているすべての米のうち、「旧計画流通米」を除いたもの。